

# すくすくだより

2017年12月号



ついに12月に突入、今年も残すところ一か月となりました!

明照保育園

## 風邪はどうやってうつるの?

毎年、冬になると風邪やインフルエンザが全国的に流行ります。感染がどうやって広がっていくのか、不思議に思ったことはありませんか? 集団風邪やインフルエンザなどの感染症は

咳や鼻水などに含まれる病原体を直接吸い込むことで感染(飛沫感染)する以外にも、病原体のついた手で目や鼻、口の粘膜に触れることでも感染(接触感染)するのです



**病原体は人の手で運ばれて拡大・感染しているのです**

ではいったい、病原体はいつ、どこで手に付くのでしょうか?  
それは多くの人に触れる「ドアノブ」「お金」「パソコン」  
「マウス」「トイレのレバー」etc...に触れるところから手に付くのです。



風邪やインフルエンザの人が鼻をかむと病原体はティッシュの繊維をすり抜けて手に付着

その手を洗わないままドアノブ、お金、パソコン、トイレのレバーetc...に触れ、そこに病原体が付着

その病原体の付いたドアノブ、お金、パソコン、トイレのレバーetc...に触れた人の手に病原体が付着

**病原体は人の手からモノに付着し、そのモノに触れた人の手へと付着。そしてその手で無意識に自分の目や鼻や口に触れて感染していくのです。**

### 12月健診のお知らせ

★4か月児健診(受付 9:00~10:30)  
火曜日: 5、12、19、26日

★1歳6か月児健診(受付 12:50~14:00)  
水曜日: 6、13、20、27日

★3歳児健診(受付 12:50~14:00)  
木曜日: 7、14、21日

【場所】保健所・保健センター  
(中野町字中原「ほいっぷ」内)  
【電話】39-9160

対象者の方には、ご自宅へ健診日の1か月前に健診票を郵送します。  
ご案内の日時に健診を受けてください。

### 感染予防には咳エチケット!!

感染を予防するにはマスクが役に立ちます!  
マスクは病原体を吸い込んだり、まき散らすのを防止するほかにも、病原体の付いた自分の手から鼻と口を守ります。



**手洗い たいせつ!**

【こじかこども園 病児保育室】より

12月に入り、いよいよインフルエンザが流行する時期の到来です。流行感染症で苦しむ方が少しでも減ることを祈って感染について取り上げてみました。また病児保育室では一定の条件のもと、インフルエンザのお子さんもお預かりします。詳しくは病児保育室までお問い合わせ下さい。

豊橋市保育課 こじかこども園  
病児保育室 保健だより  
2017年12月1日 ☎ 25-0528

